

2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 8 宗教法人 岩屋神社

記入日 2023年(令和5年)4月15日

1. 2030年までに達成したいこと	2030年のあるべき姿として、地域の人々のつながりにより、支え合うことのできる社会環境の実現、ならびに緑の豊かな、海の豊かな自然環境を育成する。	3. 関連するゴール	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 取組の概要	地域コミュニティの更なる創造をおこない、助け合う地域のモデルケースとなる。緑の豊かなまちづくりの一環を担う。海の豊かなまちづくりの意識高揚を促す。	3. 関連するゴール	10	11	12	13	14	15	16	17	18
			<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

4. 主な取組の達成状況						
(1)	・境内の開放により、学びの場・イベント場所の提供をおこなうことで、地域の人々の集える場とする。 ・「お祭り」を通して、地域の方々のライフオリエンテーションを確立する。 ・「総代会」（主に町内会長）の連携を深め、地域の情報共有・活動の活性化が進む場の提供をおこなう。	①目標値	②当初値	③実績値		達成度
		境内での集いの場の回数	12 回	1 回	8 回	
		2030年度	2020年度	2022年度	2023年度	
(2)	・鎮守の杜の保全につとめる。現在境内に生育している松・竹・銀杏・桜・榎などの保全と、さらに種類を増やすことで生物の多様性損失の阻止を図る。 ・緑豊かな環境により、動植物や虫の憩いの場となり続け、自然環境の保全に努める。	①目標値	②当初値	③実績値		達成度
		植物の種類	20 種	13 種	13 種	
		2030年度	2020年度	2022年度	2023年度	
(3)	・豊漁の感謝、地域の安寧を祈願する明石市指定無形民俗文化財「おしゃたか舟神事」は地元漁業関係者や地域の人々を中心におこなう祭である。この祭を通して、海への感謝の気持ちを醸成し続け、また他地域へ発信することで人々の豊かな海への自然環境保全に対する意識啓発をおこなう。	①目標値	②当初値	③実績値		達成度
		おしゃたか舟奉仕者	100 名	0 名	68 名	
		2030年度	2020年度	2022年度	2023年度	

5. 取組結果	今年度は、コロナ禍も和らぎ、恒例の神事や地域コミュニティが戻りつつあった。特に、おしゃたか舟神事においては「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～協賛行事」に登録することで、海の恵みや環境保全を広くの市民にアピールすることができた。	問合せ先	団体名：岩屋神社 担当課：なし 電話：078-911-3247 メール：iwaya@basil.ocn.ne.jp 担当者：藤本 淳
---------	---	------	--

6. 今後の課題と取組	神社の活動の基盤は、町内会やまちづくり協議会などとの協力による地域活動にある。活動を通して町内の子どもからお年寄りの幅広い交流を持つことで、一人一人が「顔見知り」となり安心安全のまちづくりの一助となることを理想としたい。その為にはコロナ以降の「集う」機会をいかに工夫するかにある。	連携希望	明石文化国際創生財団
-------------	--	------	------------